

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

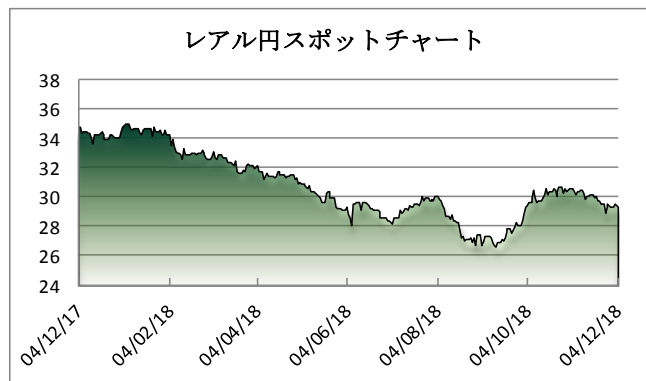
マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、堅調な商品市況と年末を控えたドル買い需要に対応するためブラジル中銀が再び10億ドル相当のFXクレジットライン入札を実施したことを受け、前日対比レアル高水準で取引が開始。3.81台後半までレアル買いが進行する時間帯も見られたが、引けにかけて再びドル買いが加速（マーケットでは配当金に伴うドル買いとの観測が高まっている）し、一時3.86台半ばまでレアルが反落した。為替相場の価格形成機能を担う先物相場と実需のドル買いに対応するスポット価格の差（＝長短価格差）はブラジルにおいて「Casado」と呼ばれているが、この差が2014年以来の水準まで縮小しており、マーケットのドル買い需要（資本流出サイド）が依然として根強いことが窺える。中銀は今後もFXクレジットラインの入札実施でドルの流動性を供給、相場のボラティリティを抑制する方針を示しているが、市場参加者が減少する年末にかけてドル買いトレンドが継続した場合、レアル安が一時的に加速することが想定される。なお、今後の相場展開は引き続き年金改革次第となるが、退任が決まっているGoldfajn中銀総裁とGuardia財務相は昨日、サンパウロで開催されたイベントで社会保障改革全般について言及。経済の安定的な回復は、「改革の進捗次第」とし、「財政改革無しでは持続的な成長も実現できない」と強調。また、①インフレ期待は（利下げが許容される）政府目標値前後で推移している、②歳出上限法は年金改革無しでは骨抜きになる、などの見解を示した。

マーケットデータ

Indicator		Unit	12月3日	12月4日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,8447	3,8493	0,12%	4,04%	3,1210	4,2146
	対円	JPY	29,57	29,30	-0,91%	-3,77%	35,13	26,39
	対ユーロ	BRL	4,3605	4,3653	0,11%	3,36%	3,8531	4,9213
円	対ドル	JPY	113,66	112,77	-0,78%	0,04%	104,56	114,55
	対ユーロ	JPY	129,03	127,92	-0,86%	-0,52%	124,62	137,50
Bovespa（ブラジル株価指数）		Index	89.820	88.624	-1,33%	0,23%	91.242	69.069
CDS Brazil 5yrs		bps	207,60	210,00	1,16%	4,37%	311,85	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	9,96	10,06	1,00%	-0,49%	12,60	9,43
DI Future Jan19（金利先物）		%	6,40	6,42	0,17%	-0,09%	7,88	6,21
3 Months US Dollar Libor		%	2,7513	2,7513	0,00%	6,58%	2,7513	1,6959
CRB Index（国際商品指数）		Index	183,51	184,14	0,34%	-3,91%	206,95	178,79

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。